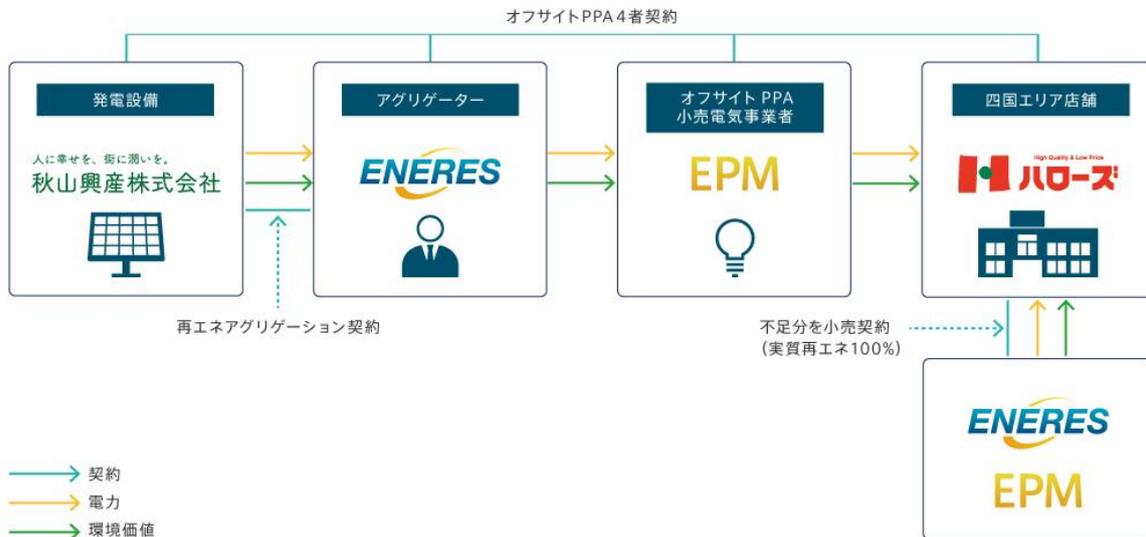


2024年11月28日

株式会社ハローズ  
秋山興産株式会社  
株式会社エナリス

## オフサイト PPA 契約締結について ～ハローズ四国エリアの実質再エネ化を実現～

株式会社ハローズ(広島県福山市、代表取締役社長 佐藤利行、以下「ハローズ」)と秋山興産株式会社(香川県丸亀市、代表取締役 秋山憲夫、以下「秋山興産」)、株式会社エナリス(東京都千代田区、代表取締役社長 都築実宏、以下「エナリス」)は、オフサイト PPA<sup>i</sup>に関する契約(以下「本契約」)を締結しました。運用開始は 2024 年 12 月を予定しております。



▲オフサイト PPA スキーム図

本契約は、秋山興産が香川県内に保有する非 FIT 太陽光発電所で生じた再生可能エネルギー(以下、再エネ)を、エナリスおよびエナリス子会社で小売電気事業者の株式会社エナリス・パワー・マーケティング(以下、EPM)を介して、ハローズが運営する四国エリアのスーパーマーケット 11 店舗に供給するものです。これにより、各店舗で使用する電力の 20%相当を当該再エネでまかなえる見込みです。オフサイト PPA で不足する電力については、EPM が実質再エネ電力<sup>ii</sup>を供給し、11 拠点の実質再エネ 100%化を実現します。本契約年数は 10 年<sup>iii</sup>です。

今回のオフサイト PPA の特長は、ハローズの業態の特性を活かし、地域で生まれた再エネの全量を地域内で使い切る、“地産地消”を実現している点です。

PPA モデルでは、ユーザー企業が稼働していない時間帯に再エネ電力を消費しきれず、余剰が出るのが一般的です。ハローズは、24 時間年中無休のスーパーマーケットを展開しており、秋山興産で発電される地域の再エネを余すことなく自社店舗で活用することができます。

中国・四国・関西エリアを拠点とするハローズは、以前よりエネルギーの側面から気候変動対策に取り組んでいます。2014 年に同社が使用する物流センター屋上にメガソーラーを設置したほか、2016 年以降は自社 82 店舗・2 施設にオンサイト PPA 等を導入<sup>iv</sup>、物流や店舗における省エネ・再エネ化を継続的に推進しています。

<sup>i</sup> オフサイト PPA(Power Purchase Agreement)は、電力ユーザー(需要家)が発電事業者から再エネ電力及び環境価値を長期で購入する契約。オフサイトとは、事業者がユーザーの敷地外に再エネ発電設備を設置する取り組み形態を指し、ユーザーは自社の敷地内に発電設備を設置出来ない場合でも、再エネの利用が可能となる。

<sup>ii</sup> トラッキング付非化石証書を活用した不足供給メニュー(実質再エネ 100%)を供給。

<sup>iii</sup> 発電側(再エネアグリゲーション契約)と需要側(不足分の小売契約)ともに 10 年契約。

<sup>iv</sup> 2024 年 11 月時点。

香川県で不動産事業を展開する秋山興産は、企業活動を通じた地域発展への貢献を信念に、再エネ関連事業を進めてきました。現在同県にて 11 カ所、約 14.7MW 規模の FIT 発電所を運営し、一般家庭 3,200 世帯消費分相当の再エネを発電しています。本契約で活用する発電所は、県内のため池を活用した水上太陽光発電で、秋山興産としては初めての非 FIT 発電事業となります。

エナリスは、創業事業である需給管理技術と実証事業・実ビジネスで培った VPP 技術を活かし、社会の脱炭素推進と電力の安定供給の両立を支えるさまざまなソリューションを展開しています。企業と発電事業者をつなぐオフサイト PPA もその一つです。本契約では、非 FIT 発電事業に初参入する秋山興産の再エネアグリゲーションを支えると共に、ハローズへ再エネ・実質再エネを供給し、本オフサイト PPA の実現をサポートします。

ハローズと秋山興産、エナリスは、再エネ電力の地産地消と無駄のない利活用を推進し、日本のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

## 【オフサイト PPA 概要】

需要家（需要場所）	ハローズ 四国エリア 11 店舗
発電事業者	秋山興産
発電所所在地、設備容量（交流）	① 買地池発電所（香川県仲多度郡）：1,750kW ② 菰池発電所（香川県丸亀市）：747.32kW
年間想定発電量	3,391,329kWh
運転・PPA 運用開始	2024 年 12 月予定
特定卸供給事業者（アグリゲーター）	エナリス
小売電気事業者	エナリス・パワー・マーケティング
CO2 削減効果	年間約 1,448.74t <sup>vi</sup> ハローズ全排出量の 1.8%相当、本契約対象拠点である 11 店舗で 15%相当（2021 年度比）の削減見込み

## 【株式会社ハローズ 概要】

本社所在地 広島県福山市南蔵王町 6-26-7  
 代表者 代表取締役社長 佐藤 利行  
 資本金 5,444,080 千円  
 設立 1958 年  
 上場 東証プライム  
 事業概要 食品スーパーマーケット業

## 【秋山興産株式会社 概要】

本社所在地 香川県丸亀市飯野町東二 1787-9  
 代表者 代表取締役 秋山 憲夫  
 資本金 10,000 千円  
 設立 1982 年  
 事業概要 不動産・再エネ事業

## 【株式会社エナリス 概要】

本社所在地 東京都千代田区神田駿河台 2-5-1 御茶ノ水ファーストビル  
 代表者 代表取締役社長 都築 実弘  
 資本金 100,000 千円  
 創立 2004 年  
 事業概要 法人需要家向けサービス（脱炭素ソリューションサービス/エネルギーエージェントサービス）、新電力事業者向けサービス（小売電気事業者向け需給管理サービス/電力卸取引）

<sup>v</sup> 再エネの発電予測や予測値に基づく発電計画の作成、計画値との誤差を解消するための発電事業者バランスグループの組成、蓄電池を使った計画値との誤差補正などの業務。

<sup>vi</sup> EPM 契約前の小売電気事業者の排出係数（2022 年度）をもとに算出。